



大関和

Oozeki Chika

現在では、「明治のナイチンゲール」と呼ばれる
幕末期の黒羽に生まれ、日本看護界の先駆者として奔走



大関和ってどんな人？ 写真提供：知命堂病院

明治20（1887）年に桜井女学校附属看護婦養成所に入學し、その第一期生（鈴木雅など6人）の一人となりました（トレインドナース）。その後、看護婦養成所を卒業した和は、そのまま帝国大学医科大学第一医院（現東大病院）の外科の看病婦取締（看護婦長）となりました。

明治42年、大関看護婦会を設立し、大関看護婦講習所を開所し、後進の育成と派出業務を通じた実践活動に専念しました。さらに明治44年には、大日本看護婦協会東京組組合長に就任し、看護師という職業の確立に貢献をしました。



HPにて
大関和を
紹介中！

NEWS

大田原市出身 大関和をモチーフに
した連続テレビ小説が
2026年春から放送決定

田中ひかるさん講演会

田中ひかるさんの著書『明治のナイチンゲール 大関和物語』が、
2026年度前期連続テレビ小説『風、薫る』の原案となっています。

日時 令和8年1月31日（土）13:30～15:30（予定）

場所 那須野原が原ハーモニーホール 大ホール
（大田原市本町1-2703-6）

入場料 無料（事前申し込み不要）



田中ひかるさんプロフィール



1970年東京生まれ。歴史学、
社会学を専攻。博士（学術）。
女性に関するテーマを中心に、
執筆・講演活動を行う。
著書『明治のナイチンゲール
大関和物語』（中央公論新社）
『明治を生きた男装の女医 高
橋瑞物語』（中央公論新社）、
『生理用品の社会史』（角川ソ
フィア文庫）、『月経と犯罪“生
理”はどう語られてきたか』（
平凡社）などがある。



田中ひかるさん
公式HP

主催 大田原市・大田原市女性団体連絡協議会
問い合わせ 大田原市産業文化部文化振興課 ☎0287-23-3135

風、薫る

連続テレビ小説

「風、薫る」の2人の主人公はそれぞれ
に生きづらさを抱えた二人の女性。当時は
まだ知られていなかった看護の世界に飛び
込み、傷ついた人々を守るために奔走し、
時に強き者と戦う—

明治という激動の社会を舞台に、幸せを
求め生きるちょっと型破りな二人のナース
の冒険物語。



平成26年1月、栃木県（大田原市・那須塩原市・
那須町・那珂川町）・福島県（棚倉町・矢祭町・塙
町）・茨城県（大子町）の2市6町による『八溝山周
辺地域定住自立圏域』が形成されました。
圏域の地域活性化につなげる取り組みの一
環として、圏域市町のPR情報をお届けします。